

## 東北学院大学 2021年度入学者選抜について（第3報）

東北学院大学

東北学院大学は、文部科学省高等教育局「高大接続改革の実施方針等の策定について」（平成29年7月13日）及び文部科学大臣発表（令和元年12月17日）の内容を踏まえ、2021年度大学入学者選抜の概要・見直しについては以下のように示します。

**（1）入試区分の名称変更について**

2021年度入学者選抜より、現行の入試区分を表の通り変更します。

（ 現 行 ）	（ 変 更 後 ）
アドミッションズ・オフィス（AO）による入学試験	総合型選抜
推薦入学試験	学校推薦型選抜
一般入学試験	一般選抜
英語外部試験利用入学試験	英語資格・検定試験利用選抜
大学入試センター試験利用入学試験	大学入学共通テスト利用選抜

**（2）大学入学共通テストの利用について**

「大学入学共通テスト利用選抜」で利用する科目については、後日発表します。

**（3）「資格・検定試験」の活用について**

現在、文学部で実施している「英語外部試験利用入学試験」を発展・拡充し、「英語資格・検定試験利用選抜」を全学部全学科において次の通り実施します。

①試験日：2月1日、試験場：一般選抜と同じ全試験会場

②出願する入試の実施日からさかのぼって、2年以内に受験した本学が認める資格・検定試験の公式スコアに基づいて、下記の基準と方法で「みなし得点」に換算します。

>CEFRのA2レベルにあたる英語資格・検定試験の得点（以下、「得点」）を60点～79点、B1レベルにあたる得点を80～99点、B2レベル以上にあたる得点を100点に換算します。

>CEFRの各レベルを20点に均等割し、段階的に点数化します。

**（4）アドミッション・ポリシーに対する理解について**

申請書（志望理由書）には、次の項目に対する理解をはかるための記入欄を新たに設けます。①本学及び志望する学部のアドミッション・ポリシー、②志望する学科の理念・目的、求める学生像。

※上記の（1）にある入試区分に加え、「社会人特別選抜」及び「編入学選抜」にも適用します。

**（5）学習活動について**

申請書（志望理由書）には、学習活動に関する記録欄も新しく設けます。高校生活の中で取り組んだ探究学習などの学習活動について、その概要をまとめてもらいます。この学習活動に関する記録は「主体性や多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価するための資料として活用し、具体的な記入内容として次の項目が含まれます。①学習を始める際に考えた課題や予想、②課題解決に向けた取り組み、③調べて分かったこと・考えたこと、④学習成果のまとめと表現、⑤学習活動に対する感想・ふりかえり。

※上記の（1）にある入試区分に適用します。

※これらの概要・見直しについては、今後の状況により変更になることがあります。変更点が生じた場合や、より詳細な内容などについては、本学ホームページにおいて公表します。